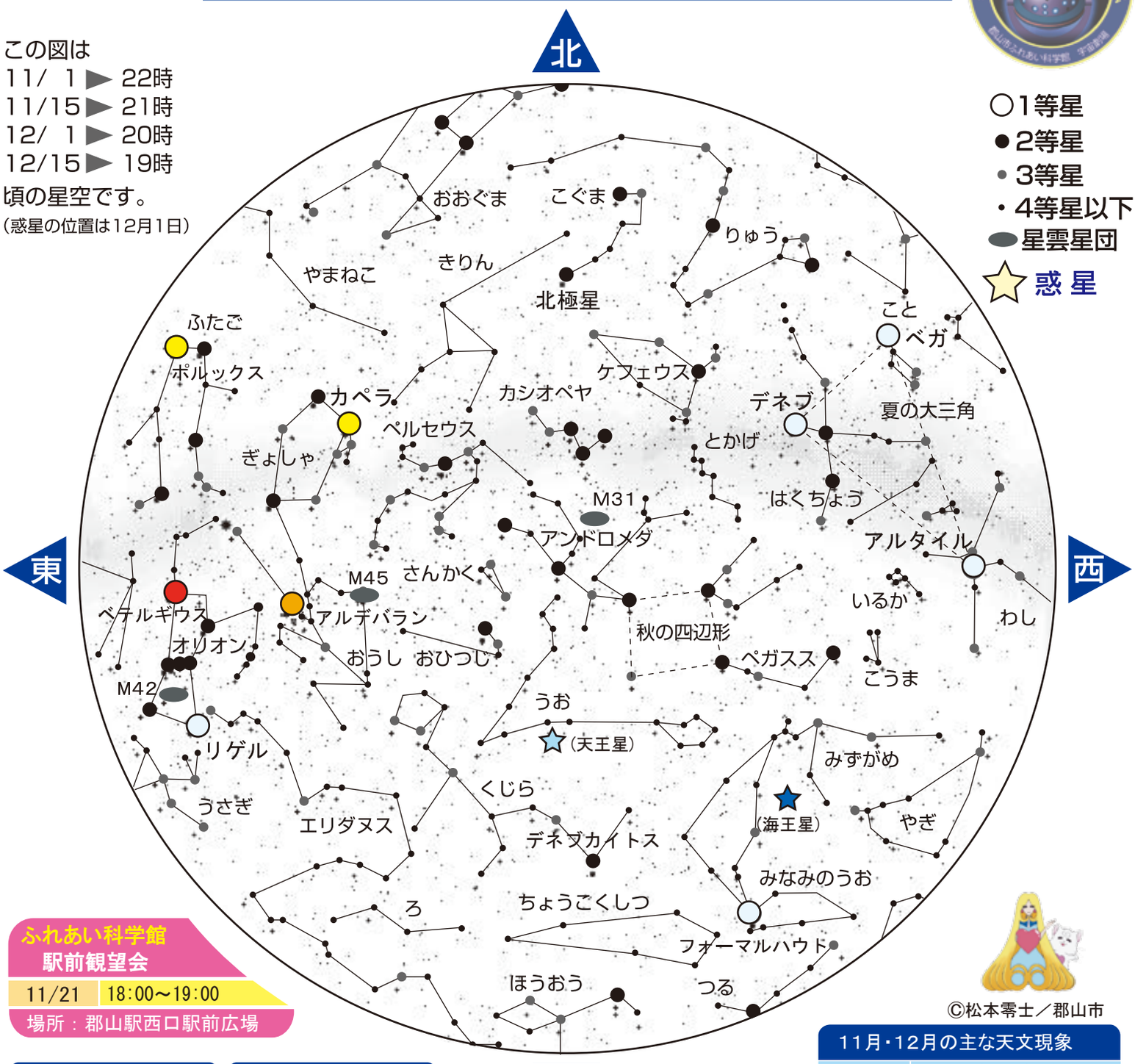
2015年 11月▶12月の星空

この図は
11/ 1 ▶ 22時
11/15 ▶ 21時
12/ 1 ▶ 20時
12/15 ▶ 19時
頃の星空です。
（惑星の位置は12月1日）



ふれあい科学館 駅前観望会
11/21 18:00〜19:00
場所：郡山駅西口駅前広場

©松本零士／郡山市

郡山の日の出・日の入		
11/ 1	6:02	16:47
11/15	6:16	16:36
12/ 1	6:31	16:29
12/15	6:42	16:30

月の満ち欠け	
新 月	11/12, 12/11
上 弦	11/19, 12/19
満 月	11/26, 12/25
下 弦	11/ 3, 12/ 3

※上弦、下弦は半月です。
※天王星、海王星は肉眼では見えません。

11月・12月の主な天文現象	
11/ 3	火星と金星が大接近
11/18	しし座流星群が極大
12/15	ふたご座流星群が極大
12/22	冬至

昼間でも気温が上がらなくなり、冬の足音が聞こえてきました。夜の外出は凍えそうになりますが、この時季は流星群の季節ですので、少し我慢して夜空を見上げてみてはいかがでしょうか。

特に注目したいのは、12月のふたご座流星群です。今年は夜中にピークを迎えること、月明かりがないことから、ここ数年で最も良い条件で観察することができます。その他にも、11月中旬のしし座流星群のような明るい流星が現れやすいものもあります。十分に暖かい服装で寝袋などを用意してねころび、30分以上は空を見渡すようにすると流星を見つけやすくなります。

流星を探す合間に星座もたどってみましょう。この時季によく見える星座は、南の空高くにあるペガスス座の胴体、「秋の四辺形」から探すのがおすすめです。四辺形の西側の二つの星を結んで南へのばすと、みなみのうお座の１等星「フォーマルハウト」が見つかり、東側の二つの星を結んで南へのばすと、くじら座のしっぽの星「デネブカイトス」が見つかります。ペガスス座の近くにはアンドロメダ座やペルセウス座があり、特にアンドロメダ座には私たちの銀河系から最も近い銀河、アンドロメダ銀河があります。肉眼でもぼんやりと見えますが、双眼鏡を使えばはっきりと銀河があることがわかります。